

- ◆日程 2017年9月24日(日)
- ◆メンバー L：佐藤 s、小山田
- ◆天候 曇り

天気予報は晴れだが曇り空の中、戸沢林道を終点まで歩く。東屋のあるところで支度、書策新道へ。ここで3人パーティと行き合う。あちらも同じ沢に行くようだ。すぐに降り口。この沢も各所に看板が打ち付けてある。いくつか簡単な滝を越え、一箇所巻いた他はどんどん登る。

ホールドもたくさんあり、登りやすい、などと思っていたが、一箇所ロープを出してもらってチムニー状のところもあった。その後、終わりの滝 F9、チムニーの上部にCSのあるやつに手こずる。右から私を取り付いたのは良いが、にっちもさっちもいかない。だいぶ時間をかけて、しかも残置の支点を使いつつ、ようやく上へ。次に佐藤さんは左から上がってきたが、そこも難しく、途中で、上からロープを出せるか、との声。慌てて支点を探すが、焦っていて何も見えない。覚悟を決めて大きな岩にかけたスリングで支点をとり、なんとか佐藤さんも上がってきたが、2人揃って落ち着いて見回せば、立派な支点が打ってある。焦ってはいけないと強く反省しました。後ろにいた3人パーティは、ここで引き返したもよう。

その後の詰めは短く、狙った花立山荘の数メートル下というベストな場所に出ることができ、おつかれさまの握手。花立山荘でコーヒーを頼んでひと息入れ、バカ尾根をひたすら降りた。

今回2人という人数で沢を登ってみて、いかに自分が今まで人に頼りきりだったか、ということを実感しました。それと同時に少人数は時間的には楽だ、という当たり前のことも痛感。

気候的には、そろそろ涼しくなってきましたが、やっぱり沢登りは楽しいです。安全に楽しむためには、ロープワークをきちんと出来ないといけないとつくづく感じました。

CT：大倉バス停 9:00 - 戸沢出合 10:30 - 源次郎沢 F1 滝 11:00 - 花立山荘  
15:00 - 大倉バス停 17:00



(記：小山田)